

<資料提供>
平成29年6月28日(水)
生活環境部自然環境課
(内線 4260 外線 225-1475)
いしかわ動物園
(外線 0761-51-8500)

ライチョウのヒナの誕生について

今月22日に恩賜上野動物園から受け入れたライチョウの受精卵1卵から、本日、1羽が無事にふ化しました。環境省事業における、人工繁殖したライチョウの卵のふ化に成功したのは、国内4施設目となります。

なお、もう1卵については、まだ嘴打ち^{はしうち}を始めていない状況であり、現在、経過観察中です。

1 ふ化したヒナ

- ・産卵日 6月4日産卵
- ・ふ化日時 6月28日(水) 午前10時25分
- ・体長/体重 約7.4cm / 16.6g
- ・健康状態 良好
- ・ふ化方法 ふ卵器による人工ふ化

2 今後の予定

- ・羽毛が乾くのを待って(半日程度)、ふ卵器から育すう器に移し、人工育すうを開始します。
- ・ふ化後2週間程度は、特に体調を崩しやすいため、慎重に観察していくこととしています。
- ・飼育・繁殖技術を確立させることを優先するため、当面は、ライチョウを直接お見せすることはできませんが、ヒナの成長の節目には資料提供する予定です。

=====

<提供動画・画像について>

- ・提供動画・画像を受け取るための、ダウンロード専用URLをお知らせいたします。
- ・ダウンロード可能期間は、本日から3日間です。
- ・画像を受け取る方は、下記 URL へアクセスしてください。

<http://xfs.jp/Eus394>

- ・うまくダウンロードできない場合は、press@ishikawazoo.jp までメールをお送りください。

※17時を過ぎると対応が翌日になる事があります。

注) 提供動画・画像を使用する際には、「いしかわ動物園提供」とクレジットを入れていただきますようお願いいたします。

【提供画像】



ふ化したライチョウのヒナ